【素空間から住空間をつくる (今回:大人夫婦二人想定 ※将来高齢の親一人が一緒に住む可能性もあり) 】230509追記更新

Point！　暮らしに合わせてスペースをつくる

Point！　暮らしの変化に合わせて改修しやすく

【凡例】
…動線
…カーテン他で仕切
※上下高さ要検討

【置き格子床】

メリット
→南の光を最大限取り込み明るくなる
→１FのDKの空気・臭いが逃げやすい

デメリット
→食卓の上なので衛生・心理的に懸念
…そんなときのために２F床材も用意

【15ミリの置き床スペース】
住人の好みや暮らしの変化に応じて
15ミリの厚さの床を敷くことができる
(ソファ等置くなら板床、寝ころがるなら畳敷き)

【床下げの理由】
当初の設計イメージ(※)からの変遷結果
(※)南は大地(土や緑)に近いイメージ
家は南に日向ぼっこできる低い溜まり設け
北へは上方の高窓から空へ抜けるイメージ

土間やもっと下げて収納設けたり等々も
検討したが暮らしとコストと品質を考慮

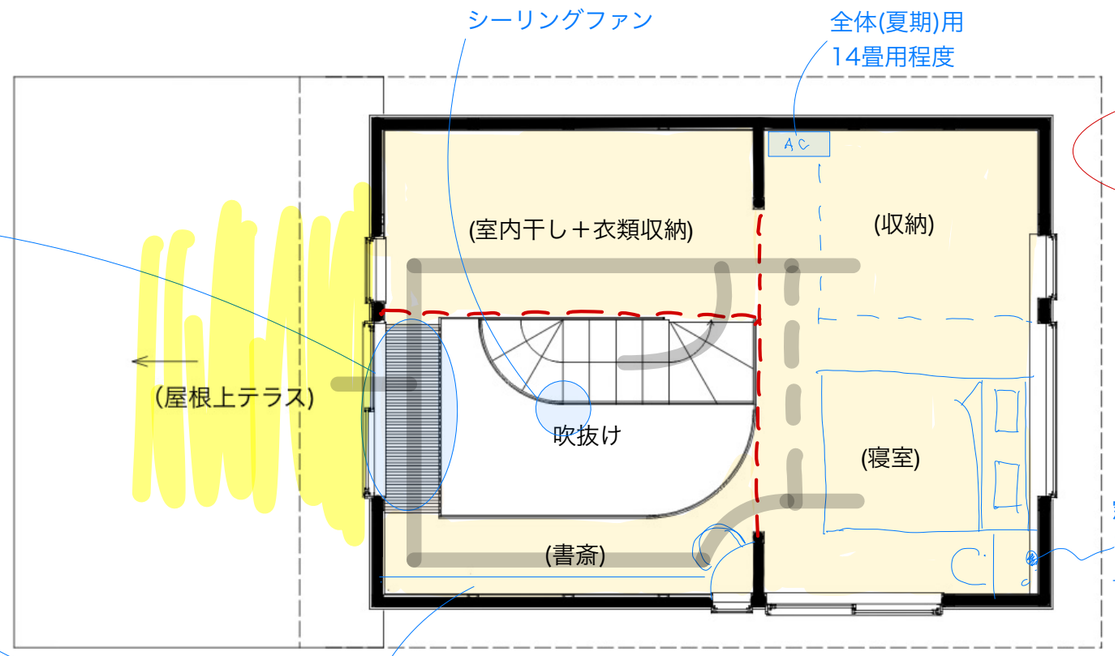
お施主様の実家に同じような段差があり
そこに腰掛けての日常の記憶を繋ぐ意味も

メリット
・下がることで空間にたまりができる
→人がたまりやすい…団欒
→南は土に近く北は空へ抜ける…流れ生む

デメリット
・不安全、使いづらい、、

対策
将来フラットにすることも考慮しての設計
→嵩上げに流通木材を使用しやすい寸法設定
※ただ段差に腰掛けしづらくなってしまった

(室内訪問客)



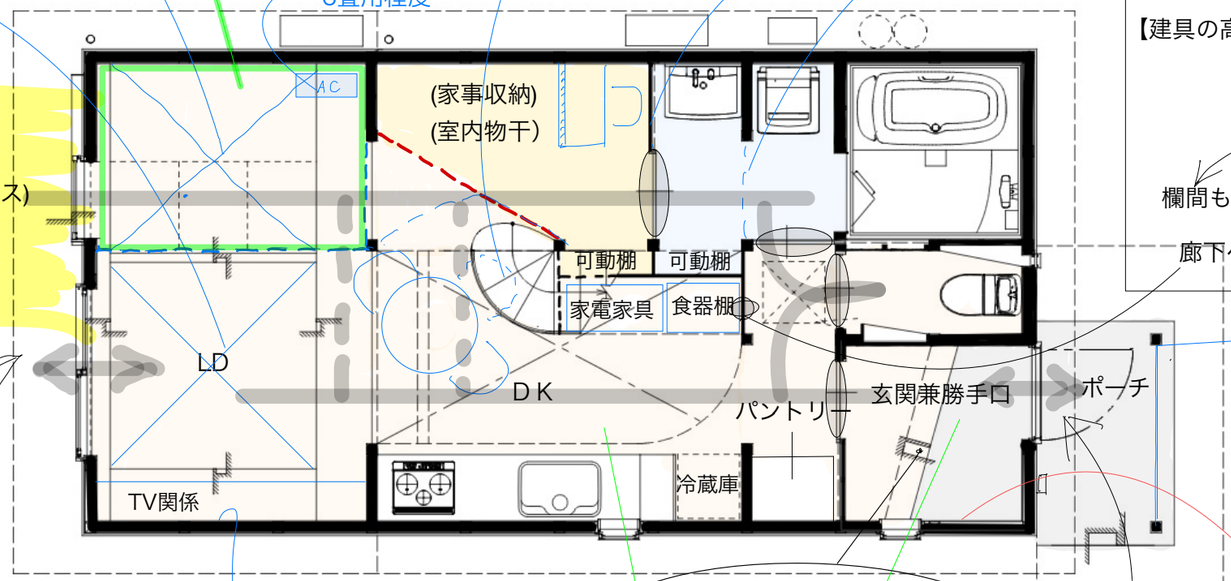
2F平面図

壁際にD=220の可動棚
→残り通路幅500ミリ

将来個室(親寝室)に変更可

冬(親寝室)用
6畳用程度

階段を腰掛けにも利用



1F平面図

壁面活用いろいろ
・可動棚で(→事例写真)
・お気に入りの置き家具を
・プロジェクターで大画面に

【床はね出し】
→小さな玄関なので
普段履く靴を少し隠せるように

(来訪/配達)
(住人出入り)

洗面に対する考え方に応じて
洗面位置と建具位置の素決め

洗面と脱衣を簡易に仕切る※木あらわしなので後施工しやすい

【植栽】
・人に憩いを町に潤いを
家に豊かさをもたらす
・隣家からの目隠しにも

窓台延長上
100V設置
→ファン他

【構造あらわしと簡易仕切り】

メリット
・住人の好みと暮らしの変化に対応しやすい
・下地にできる箇所(木の部分)が多い

デメリット
・プライバシーに欠ける？
・衛生面や見た目等好みによるところ大？

対策
(室外～)窓サイズを南面以外小さめにすることで
離れた通りや家からは室内は見えにくい
(内外～)簡易仕切りやスクリーン等の設置

【建具の高さ決め】→既製品利用のトイレ建具高さ決定
→他の建具高さ揃えて建具上枠ラインを通す
→その高さが2.1m以下の場合コストも抑制
→そうすると建具上に欄間スペースができる
欄間も壁で潰さず明かりが漏れるようにした(左図)
廊下への昼光取り込み用に上方に小開口を設けた(左図)

木の柱にすることでなにかと後工事しやすい
案①:真鍮パイプを柱間の目線上に一本設置
→すだれなどの目隠し設置
→正面から搬入時などすぐ外せる
(格子など固定するとこうはいかない)
※なぜ真鍮？
→足元の金物及び木の両方に合わせて

【土間巾木】
・ケイカル(下地材)素地のまま
→暮らしの中で塗装やタイル貼りも検討

【共通】※現状は室内の木部無塗装だが下記施工予定
・水回りのシナカウンター→クリア(ウレタン)塗装
・床や建具の木→みつろうワックス塗り